



日野町で、毎年お盆の8月14、15日の夜に開催される「火振り祭」。五穀豊穡の祈りや精霊火が融合した、この地に深く根差す伝統的な奇祭です。日が沈み、辺りが暗闇に包まれるころ、五社神社から「ひばり野」（ひばり野公園、いずれも同町上野田）へ向けて、100本を超える巨大なたいまつが動き出します。長さ約3メートルのたいまつから燃え盛る炎は、息をのむほどの迫力！ この行列の主要を担うのは「ホイノコ」と呼ばれる地域の子どもたち。浴衣姿にたすきを掛け

しが旅のススメ

■ 火振り祭（日野町）

五感揺さぶる炎の奇祭



ホイノコ！バンバラ竹の一撃＝日野町上野田で

た子どもたちが、竹の先を割った「バンバラ竹」でたいまつをたたき、激しく火の粉を散らしながら進む道



夜空を舞ったたいまつ＝日野町上野田のひばり野公園で

中は、どこか懐かしも胸を熱くさせる光景です。お祭りがクライマックスを迎えるのは、行列がひばり野の境内に到着した瞬間です。太鼓の合図とともに、燃え盛るたいまつが夜空へ一斉に投げ上げられます。無数の炎が美しい弧を描いて宙を舞い、老松の枝に掛かる様子はとても幻想的な光景です。松の木に多くのたいまつが引っかかるほど、その年は大豊作になると言われています。また、この火振り祭は、春の「日野祭」で大役を務めた神子（お稚見さん）たちが、その任期を全うする大切な節目でもあります。夜空に響く太鼓の音、飛び散る火花、そして人々の熱気。五感のすべてを揺さぶる日野町の「火振り祭」で、特別な夏のひとときを体感してみませんか。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。（日野観光協会・新宅孝美）



これまでの「しが旅のススメ」はこちら

【イベント情報など】火振り祭は8月14日午後7時と翌15日午後7時半開始。ひばり野公園へは近江鉄道日野駅からJR近江八幡駅からバスで「日野高校前」下車すぐ。